

(臨床研究に関する公開情報)

[研究課題名]

急性期病院に入院する患者のもしもの時における希望に関する現状調査

[研究責任者]

国立病院機構神戸医療センター 上菌 恵子 (副看護部長)

[研究の背景と目的]

2018年厚生労働省はアドバンス・ケア・プランニング(ACP:人生会議)をより身近に感じてもらうために「人生会議」と名付け啓蒙活動を開始しました。しかし、少子高齢化が進む中、独居や子世帯との別居により、話し合う機会を持たず最期を迎える場合も少なくありません。そのため入院する患者さんを対象にご自身が望むもしもの時について家族または親族と話し合った経験があるか、その内容についての現状調査を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん 約1000例

2023年10月1日~2023年1月31日の期間に入院する18歳以上の方
でご自分の意思が表明できる方

●研究期間:実施医療機関長許可日から2024年3月31日まで

●利用するカルテ情報

年齢、性別、家族構成、介護認定、病名、ご自身が望むもしもの時について家族または親族と話し合った経験があるか、その際の希望について

●情報の管理

情報は匿名化し、集計・統計分析処理を行います

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。

●神戸市看護大学 基礎看護学領域 澁谷 幸 教授

神戸市看護大学 基礎看護学領域 稲垣 聡 助教

[倫理的配慮]

当院の倫理委員会の承認を得て、研究を実施します。(承認番号 1348)

本研究では、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 ガイダンス(令和3年6月改訂)」に準拠し、学術的な調査を目的として、電子カルテデータを二次利用させていただきます。

研究への参加(データ提供)は、入院患者様の自由意思によります。研究への不参加を申し出た場合にも、入院や治療に影響することはありません。また、以下に記載されているように、プライバシーおよび個人情報の保護に努め、個人情報が外部に漏れることがないように厳重に管理いたします。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人を特定できる情報が含まれますが、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けて、匿名化いたします。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

研究で得られた情報は、当院の研究責任者および情報の提供先である研究代表者・データセンターが責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を判別できるような情報は利用しません。

[利用または提供の停止]

研究対象となる患者さんの求めに応じ、対象となる患者さんが識別される情報の利用または停止をすることができます。停止を求められる場合には、(2023年12月28日までに下記の「お問い合わせ先」にご連絡ください。

[お問い合わせ先]

研究責任者

国立病院機構 神戸医療センター 看護部 上蘭 恵子

uezono.emiko.ka@mail.hosp.go.jp

病院代表：078-791-0111 FAX: 078-794-1569